

東白川村
美しい村づくり
委員会

視察

愛知県豊田市
おいでん・さんそん
センター
旭地区

2019年 2月3日~4日

地域づくりの先進地視察に行ってきました！

東白川村では、官民協働で「新しいむらづくり」をすすめています。

村の財産である美しい景観・文化・伝統等を後世に伝えていくことや、村や地域の活性化への研究、計画、協議を行うとともに、「日本で最も美しい村」に関する事業を推進しています。

自らすすんで応募し参加される委員の方と、毎月1回のペースで委員会を開催しています。東白川村の資源や魅力、課題について話し合う中で、「移住定住」がキーワードとして挙がってきました。そこで、名古屋大学大学院の高野教授から、「持続可能な東白川村をデザインしよう！」をテーマに全5回の学びの場を開催しました。そこで紹介された地域のひとつが、今回の視察先である愛知県豊田市旭地区でした。

「若い人を地域に呼び込むには、試行錯誤しながら自分の生業を作っている機会と仲間がいる状況を作らなければならない。」そんな状況を作り出している旭地区と、田舎とまちをつなぐ中間支援組織「おいでん・さんそんセンター」に視察とコーディネートをお願いし、濃度が濃い！熱量が高い！視察と交流が行われました。



写真【上の段】ちんちゃん亭のお二人、センタースタッフの方
【下の段】参加メンバー

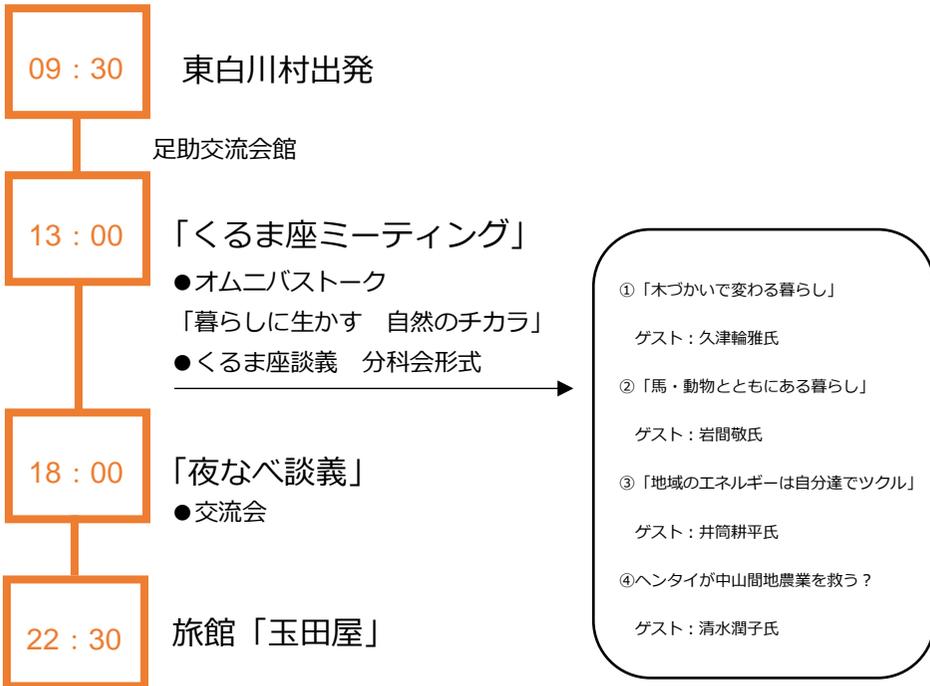
樋口（事務局）、居石さん、賀谷さん、笹俣さん、田口さん、村雲さん、小林さん、高橋さん（初日のみ）



【おいでん・さんそんセンター】

鈴木センター長からレクチャーを受けました。

視察プログラム 1日目 2/3 (日)



視察プログラム 2日目 2/4 (月)

